

令和7年12月26日

令和8年度人事院予算等の概要

令和8年度予算（政府案）における人事院予算等の概要は、次のとおりです。

本年8月7日に示した「公務員人事管理に関する報告」における新たな時代にふさわしい真の人材マネジメント改革及び人事行政諮問会議最終提言に関連する施策等を実現するための予算となっています。

また、令和7年度補正予算として255百万円が計上されています。

	令和7年度 当初予算額 (百万円)	令和8年度 予算額 (百万円)	比較増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
人事院	10,896	9,452	-1,445	-13.3
^{庁舎移転関連 経費を除く}	8,560	9,254	+694	+8.1
(うち裁量的経費)	1,780	1,979	+199	+11.2

注:「比較増減」は、令和7年度当初予算額及び令和8年度予算額を百万円単位で四捨五入しているため、差引きが予算額と合致しません。

1 主な予算

(単位:百万円)

(() は令和7年度当初予算額、【 】は令和7年度補正予算額)

人材確保対策、採用試験の経費 472(505)

○ 国家公務員人材確保に向けたブランディング 30(新規)

(参考) オンライン試験(CBT (Computer Based Testing))の導入に
係る調査研究 【 40】

研修の実施等の経費 465(467)

○ 各府省人事担当者のキャリア相談の実施支援 14(7)

(参考) キャリア形成支援等の推進事業 【 12】

勤務環境等の整備等の経費 59(47)

○ ハラスメント対策の強化に向けた研究及び周知啓発 21(新規)

(参考) 各府省における健康管理体制の整備に向けた調査研究等 【 23】

給与制度に関する調査研究等の経費

23(25)

(参考) 職務に応じた報酬水準の在り方等に係る調査研究

【 42】

公平審査、職員相談対応等の経費

25(11)

○ 職員のトラブル・不満を解決するための公平審査・
苦情相談制度等の見直しのための調査研究

15(新規)

2 主な組織・定員

①官房部局の政策調整機能を強化するための体制整備として「総合政策課長」及び「政策調整室長」、②職員の健康増進に向けた健康管理及びカスタマー・ハラスメントへの対応等のための体制整備として「職員福祉局参事官」、③公平審査制度及び苦情相談制度の見直しを行うための体制整備として「公平審査制度企画室長」をそれぞれ新設します。

また、令和8年度末の定員(※)については、令和7年度末の定員よりも1人増加して624人となります。

※国家公務員の定年引上げに伴う新規採用への影響を緩和するための特例的な定員を除く。